

令和6年度 学校評価一覧シート

愛知県立半田工科高等学校

項目担当	本年度の重点目標	(1)生徒の主体的な行動と自己成長を促す指導を行う。 (2)地域連携を強化し、積極的に情報発信を行う。 (3)業務の効率化、適正化を推進し、組織内で協力体制を構築する。	
	重点目標	具体的方策	中間評価
総務部	<ul style="list-style-type: none"> ・PTAとの連携を深める ・防災教育の徹底 ・式典行事の円滑な運営 	<ul style="list-style-type: none"> ・PTA活動の活性化に努めるため、安心・安全メール等を積極的に活用し、委員とのコミュニケーションを図る。 ・防災意識の向上のため、予告なしの避難訓練を計画する。 ・職員間の協力体制を整え、式典行事に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・安心・安全メールやe-mailを活用し、PTAと密に連絡することができた。 ・10月の避難訓練に向けて準備している。 ・職員間と協力し、Microsoft Teamsを活用し、オンラインで終業式等を実施することができた。
教務部	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎学力の向上 ・広報活動の充実 ・学科選択、科目選択の十分な情報発信 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の工夫改善を図り、生徒の学習意欲を高める。 ・中学校の進路説明会や、地域交流を通じ本校の魅力を発信する。 ・生徒の適性および進路先に応じた学科、科目選択ができるように校内連携を強化する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎学力を高めるため、4月に1・2・3年生に対し基礎力診断テストを実施した。 ・中学校における進路説明会を実施、また、運営委員による中学校の訪問を実施するなど本校の魅力を発信することができた。 ・学科選択説明会を保護者対象、生徒対象で実施し、各科についての情報を発信することができた。
生徒指導部	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶の励行や礼儀・正しい言葉遣い、基本的生活習慣体得の実現 ・安全・安心な学校生活の実現 ・いじめの未然防止、早期発見、適切な対処 	<ul style="list-style-type: none"> ・登校指導、身だしなみ指導の他、個々の指導を通して生徒の主体的行動の実現を図る。 ・登校指導や集会、講話を通して交通事故防止、薬物乱用防止及び人権に関する指導に努める。 ・生活アンケートを利用した情報収集及び家庭や地域社会との連携を図り、いじめの未然防止・早期発見に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎朝の登校指導の実施や身だしなみ指導の実施を通じ、挨拶の励行や正しい言葉遣いについて呼びかけることができた。 ・6月に交通安全講話、7月に薬物乱用防止講話の実施を通じ安全・安心を指導することができた。 ・5月末に全校生徒に対し生活アンケートを実施し、未然防止、早期発見に努めることができた。
進路指導部	<ul style="list-style-type: none"> ・進路意識の高揚 ・自分に合った進路選択 	<ul style="list-style-type: none"> ・将来の目標を持たせ、自己実現に必要な能力を伸長できるように援助する。 ・勤労観・職業観を育成するため、進路への知見を広めさせる情報提供をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・校内での企業説明会を2度実施した。SPI模擬試験・小論文対策・面接指導・進学模擬試験を行い、援助することができた。 ・希望者への職場見学会、卒業生による職業指導講話を実施した。また、校外での会社説明会などの情報提供ができた。

	重点目標	具体的方策	中間評価
保健厚生部	<ul style="list-style-type: none"> 健康意識の向上 生徒相談体制の充実 校内美化・環境整備の向上 	<ul style="list-style-type: none"> 健康診断、保健講話、毎日の健康観察を通じて健康への意識を高める。 スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、担任、相談係と連携し、教育相談体制の充実を図り、情報を共有し問題解決に取り組む。 清掃を毎日全員で実施し、ごみの分別と減量を図り、校内美化・環境整備に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> 健康診断を実施し、その報告を行うことで各自の健康意識の向上を図ることができた。また、毎朝の健康観察を行った。 担任、保健室（相談係）、専門家との連携は、問題なく機能できた。 毎日の清掃は、実施できているが、もう少し環境美化（校内美化）への意識を高めるような呼びかけをしたい。
図書情報部	<ul style="list-style-type: none"> 図書館利用者の向上 校内の ICT 強化 広報活動の充実 	<ul style="list-style-type: none"> 「図書館だより」を通じて本や企画展示の紹介を行い、図書館利用を呼びかける。 ICT 機器を各教室に設置をし、授業展開の ICT 化を図る。 宣伝資料の作成やホームページを更新し、中学校の教員や生徒および保護者、企業関係者に積極的に P R する。 	<ul style="list-style-type: none"> 本の貸出しは、あまり増えてないが試験勉強などの利用者は増えた。写真展、音楽部によるミニライブなどにより、生徒が集まる回数、人数は増えた。 終業式・出校日・始業式を Teams で実行し、付属品の不足分を補充中である。 できるだけスピーディにホームページを更新するように努力する。
生徒会部	<ul style="list-style-type: none"> 学校行事の充実 部活動の充実 	<ul style="list-style-type: none"> 分掌会や執行部の生徒と企画について話し合い、時代や生徒の実情に応じた内容とする。 部活動の活動状況を HP や SNS、掲示等で等で校内、校外に発信し、生徒の意欲を高めていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 文化祭、体育祭の実施方法について議論し、準備を進めることができた。 部活動紹介を HP に動画で掲載することができた。
工務部	<ul style="list-style-type: none"> チャレンジ精神の育成 中学生学校見学会の充実 	<ul style="list-style-type: none"> 資格の情報を正確に素早く提供し、資格取得に対し前向きに取り組む姿勢を育てる。 学校見学会の案内や実施方法を検討し、中学生が興味を引く内容を効率よく実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> 資格検定年間行事予定をホームページに掲載した。その後、個別に検定試験の案内等をホームページで発信した。また、校内の掲示板に資格検定について掲示を行った。 8月9日に中学生体験入学を実施し、約400人の中学生、保護者に対し本校の魅力を発信した。各科とも生徒が説明を行い本校の魅力を発信することができた。

	重点目標	具体的方策	中間評価
ロボット工学科	<ul style="list-style-type: none"> ・社会人としての意識付け ・ロボット工学の知識の習得 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会に出てからも役割を全うできるように、授業規律を守り授業や定期考査を大切にす指導を行う。 ・協働ロボットの制御や、シーケンス制御などをはじめとした『設備設計・製作』の考え方を身に付けさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・真剣に授業へ取り組むことの大切さを指導した結果、知識や技術に加えて規律の大切さを理解させることができた。 ・座学や実習を通して、問題解決に向けた知識や技能とその使い方を理解させることができた。
機械科	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的に学習に取り組む態度の醸成 ・工業人としての意識の向上 ・学習内容の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・実習・製図や資格・検定や就業体験などの体験を通し、専門学習に力を入れる。 ・安全教育、5S活動など工業の現場で重要視される事柄の定着を図る。 ・授業・実習の連携した展開を進める。座学内容を精査し重複を避け、力点を検討する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実習にしっかり取り組み、旋盤検定、インターシップ、クラフトマンⅢなど課外活動などより専門性を高めることができた。 ・安全重視の対応（危険見積、危険予知等）ができた。 ・教科担任間で学習内容（ICTなどを利用した）の研究・情報交換などを進めることができた。
電気科	<ul style="list-style-type: none"> ・資格取得の奨励 ・魅力ある学科づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・第二種電気工事士試験を始め各種資格試験・検定試験を奨励し、専門的な知識と技能を習得させる。 ・競技会や地域イベント、インターンシップ等に積極的に参加し、生徒が活躍できる場を広く提供する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・資格取得を奨励することにより、多くの生徒が意欲的に取り組んだ。そのため、高度な知識と技能を習得させることができた。 ・各種競技会や教育委員会が主催する事業に積極的に参加できた。また、学校見学会は生徒主体で実施することができた。
建築デザイン科	<ul style="list-style-type: none"> ・広報活動の充実 ・専門教科指導の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・中学生体験入学や、かわら版をとおして学科の魅力を発信する。 ・生徒が興味関心を高めるよう指導内容を工夫改善する。建築やデザインを学ぶことへの興味関心を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・体験入学は在校生の積極的な協力もあり、昨年以上に充実した内容で魅力を発信できた。 ・建築やデザインについての動画や新聞記事を見せることによって、生徒の興味関心を高められている。
都市工学科	<ul style="list-style-type: none"> ・専門知識および技術の習得 ・地域社会との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・建設業界で活躍できる人材育成を念頭に置き、授業を展開する。 ・地元企業を中心とした繋がりを大切に、現場見学会、出前授業等を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業を通じ、建設業の魅力等を伝えることができた。特に、3年生においては、進路選択に繋がることを意識した授業を展開することができた。 ・5月に現場見学会、8月に就業体験を実施することができた。また、10月に全国クレーン建設業協会の協力を得て出前授業を予定している。

	重点目標	具体的方策	中間評価
1年学年会	<ul style="list-style-type: none"> ・規律の確立 ・資格取得の励行 ・学科選択の適正化 	<ul style="list-style-type: none"> ・クラスの活動における声掛けや学年集会などで、挨拶や清掃などについて細かく指導する。 ・授業などを通して、自学自習ができるよう指導する。 ・実習や座学を通して、工業への興味関心を高め、個々の能力にあった学科選択を指導する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの生徒が自ら挨拶するようになっていた。また、清掃についてもしっかりと行うことができた。 ・補習なども行い、自ら勉強する習慣は、少しずつ身に付いた。 ・授業を通して、自分に合った学科を考えている生徒が増えている。
2年学年会	<ul style="list-style-type: none"> ・進路選択への意識の高揚 ・知識、技能の向上 ・主体性の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ・進路指導部と連携し、ガイダンスの充実や、職業や学問に対する理解を深め、自己実現ができるように援助する。 ・授業内容の工夫改善をし、生徒の知識と技能を高めるよう指導する。 ・自ら考え、場面に応じて適切な行動がとれるように指導する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・進路講話などを積極的に行い、進路意識を高める活動ができた。 ・生徒のレベルに合わせて各教科で工夫して授業を行うことができた。 ・主体的な行動がとれるように、指導方法の工夫をすることができた。
3年学年会	<ul style="list-style-type: none"> ・進路の確立 ・多様な価値観の尊重 	<ul style="list-style-type: none"> ・進路指導部と連携し、面談や進路指導講話等を通して、生徒の適性および進路先に応じた進路指導をする。 ・進路活動等を通し、自己理解や価値観、他の価値観を理解し尊重できるように指導する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の希望と特性を照らし合わせた進路指導をすることができた。 ・自分の特徴を理解し、進むべき方向性を見出すことができた。仲間との話合いで、他人を理解する機会を与えた。
学校関係者評価を実施する主な評価項目		<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活習慣の確立について ・学校行事、部活動の充実・発展について ・資格取得の推進について ・学校いじめ防止基本方針に基づく取組について ・在校時間等の状況記録の結果を活用し、業務の適正化を図るとともに教職員の確実・適切なメンタルヘルスの保持に努めることについて 	